

お客様事例：

データを活用し、インタラクティブな 地図表示で不動産サイトの ユーザー体験と情報力を高める

概要

現代の不動産業界では、データは競争力を左右する差別化要因となっています。不動産業者や仲介業者は、住宅購入者の意思決定を支援するために、学区から地域のライフスタイルの特徴まで、あらゆる情報を提供する必要があります。ある不動産 Web 制作会社は、Precisely と提携し、地区、分譲地、学校、人口統計のデータを、自社が提供するサイトのオンライン地図に組み込みました。より詳細な情報を住宅購入者に提供できるようになったことで、同社のサービスを利用する仲介業者も成功に一歩近づくことができました。

課題

不動産は、金額の大きさという点だけでなく、購入者の生活に与える影響という点でも、非常に重要な取引です。住宅購入の判断は、子どもの教育機会、近所付き合い、公園や娯楽施設へのアクセスなど、日常生活のさまざまな面に影響します。そのため不動産取引では、事前に得る情報が多ければ多いほど良い判断ができます。優れた不動産のプロは、物件の立地について住宅購入者にできるだけ多くの情報を提供することが極めて重要であることを知っています。

中小規模の仲介業者向け Web サイトを専門とする、急成長中のあるテクノロジー企業は、この市場では位置データこそが競争を左右する差別化要因になることを理解していました。同社は、自社が制作するサイトで提供できる情報の詳細度を高めたいと考えました。具体的には、特定の物件が属する地区の境界を地図上に表示し、指定学区や通勤・通学の時間といった情報を提供できるようにしたいというニーズです。これを実現するには、位置データのパートナーが必要でした。

お客様の概要

- 不動産会社向けに Web サイトを制作し、各種サービスを提供するテクノロジー企業
- イノベーションと先進的な発想を重視し、急成長を遂げている



ソリューション

同社は、Precisely が提供するデータの品質と精度の高さに感銘を受けました。まず四半期ごとに更新される 5 桁の郵便番号 (5-Digit ZIP Codes) をライセンス契約により入手し、正確な郵便番号マップを自社サイトでいつでも提供できるようにしました。

さらに、世界 83 か国、925 以上の都市圏における約 10 万の地区について正確なポリゴンデータを提供する Neighborhood Boundaries も採用しました。加えて、現地の学区を示す School Boundaries と、人口数や人口統計の詳細を追加して他のデータを補強する Context Demographics も採用しました。

同社が制作するオンライン地図には、これら 4 つのデータセットの情報が組み込まれています。これにより、物件の所在地を地図上に表示する際に、地区、分譲地（あれば）、指定学区の境界線を表示できます。また、これらの条件に基づいて検索結果を絞り込めるようになります。検索結果や地図は、地区、分譲地、学区に関する人口統計やその他の背景情報によって、さらに充実したものになります。

メリット

例えば、現在、ニューヨークで住宅購入を検討している人が同社の制作したサイトを利用すれば、トライベッカ、ソーホーといった地区だけに絞って物件を検索できます。または、希望する学校の通学区域内にどの分譲地が含まれるかを地図上で確認することもできます。さらに、学校の評価や人口統計、その地域の気候、ライフスタイル特性、通勤 / 通学時間など、Precisely が提供する補足的な背景情報を見ることもできます。

同社の CEO は、自社が顧客サイトに組み込んだデータに非常に満足しており、次のように説明しています。「物件の掲載ページで、ユーザーはタブをクリックするだけで、その物件がどの地区や学区、郵便番号に属しているかがわかり、その地域に関する情報を確認できます。情報を探するために別のサイトに移動する必要がなく、当社のサービスを利用する仲介業者のサイトですべての情報を得ることができます。これこそがユーザー体験を向上させると、私たちは考えています」

使用したデータセット

- 5-Digit ZIP Codes
- Neighborhood Boundaries
- School Boundaries
- Context Demographics

「物件の掲載ページで、ユーザーはタブをクリックするだけで、その物件がどの地区や学区、郵便番号に属しているかがわかり、その地域に関する情報を確認できます。

情報を探するために別のサイトに移動する必要がなく、当社の会員サイトですべての情報を得ることができます。これこそがユーザー体験を向上させると、私たちは考えています」

— 不動産テクノロジープロバイダー、CEO